

『小春ちゃんのこと、ずっと抱きたいと思ってた...』

陰キャ彼氏の

性欲なさそうな

コウマくんを

巨根
×
絶倫

襲ったら

♡いちゃラブ♡
♡甘めSEX♡

形勢逆転!?

ポルチオ脳イギ

させられてしまいました

BY.SANDONO MESHIYORI



ユウマくん!

ほんとーにごめんね
お待たせて……!

…小春ちゃん!



全然気にしないで

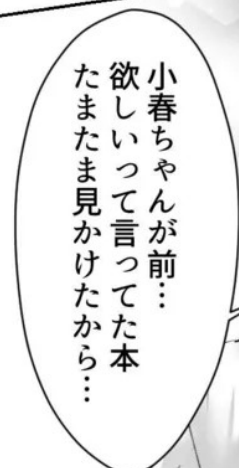
本屋でのんびり
暇潰ししてたから



実りの
作:作

えっ…!!
これって…
絶版になったた
やつ…?

いいの…?

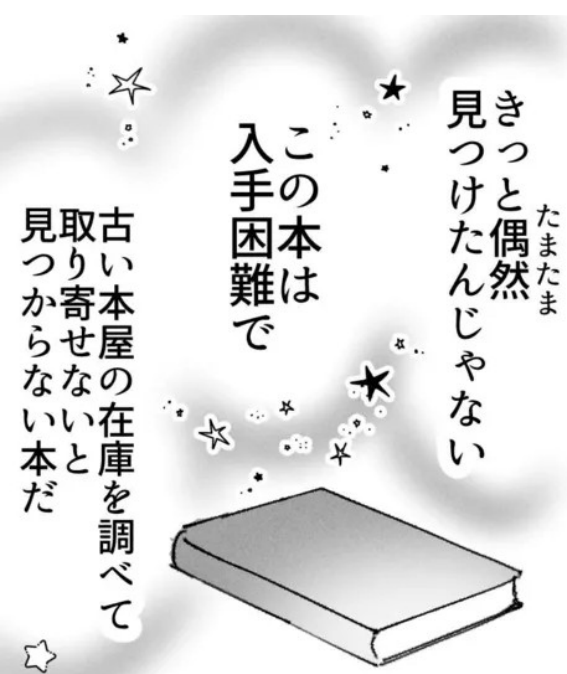


小春ちゃんが前…
欲しいって言ってた本
たまたま見かけたから…

あと、これ…

あ…







最初は
すぐく影が薄くて
近寄りたたい印象
だったけど...

陰キやくんだ...

チサ...

好きな作家が一緒に
親しくなり...

書店巡りや読書会を経て
私たちは
付き合うことになった

文芸・新刊

私の話をいつも
ゆっくり聞いて
寄り添ってくれるし

私と会う時間以外は
ずっと本を
読んでるので

親しい女の子の
気配もゼロ

一緒にいて楽しい...

わたしの大切なひと

ただひとつ、
私が不満なことと言えば...

満足なエッチができないこと



もともと
私と出会うまで
ユウマくんは
女性経験がなくて

いわゆる
陰キャ系男子だった

オビ
オビ

付き合ってから
私のために
いろんな本や
AVを観たり

えっちについて
沢山勉強している
らしいのだが...



※官能小説

AVで学ぶ
イヤホン

いつも『私だけ』が
手マンやクンニで
きもちよくなつて...

そのあとは
雰囲気
流されて終了。



私のために頑張ってる
気持ちよくしてくれる
のはすごく嬉しい

けど…

彼は童貞だから
緊張して
勃たないのか…
性欲がないのか…

『本番』がない

挿入してくれない
のはなんで？

気になるけど…
答えが怖くて
聞けなかった

でもこのままじゃ
私たちは
先に進めない

ギィ…

私が異性に身体を触られたのは
ユウマくんが初めてだったし

えっちな女の子だって
バレるのが恥ずかしくて
言い出せなかったけど…

…き、
気持ちよかった…？

……うん



ユウマくん

はやく…
挿れて欲しい…

ちよつと
目を閉じて

え？

何これ…
目隠し？

え？

え？

もう限界

はー…

はっ

もし、私の魅力がなくて
勃たないんだつたら
どうしようとか...

すぐ萎えちゃったり
するのとか...

そんなのは
今考えちゃダメ

?

?

ごめんね

準備できたから
目隠し外すね

たとえユウマくんの
性欲がなくても

私が気持ちよくさせて...
その気になつて
もらうんだ...!!

ぎゅ...

小春...ちゃん...?

これ...は?

ネクタイ...?





!?

ホッ

小春

え...

ちよつと待つ...

ガッ
ブッ

あっ!

口

グ
ル
ッ

口

口

口

…え？

……？

……？

これは

……

……

でっつかい……

……

……ッ

ユウマくん

ほい

ゴクッ

ほい

ほい

ドキ

ドキ...

今日はわたしが...

ユウマくんを
気持ちよくしてあげる

ん

ん

ん

ちゃ





ふっ♡

んっ♡

ふっ♡

ユウマくんのおちんちん…

ふっ♡

っ♡

長くて太くて…
おくちからはみ出ちゃう…♡

ふっ♡

あ…♡

んっ♡

ふっ♡

ふっ♡

…

ふっ♡

たしか…
こういうふうな舌で
転がすのが男の人は
きもちいいんだっけ…

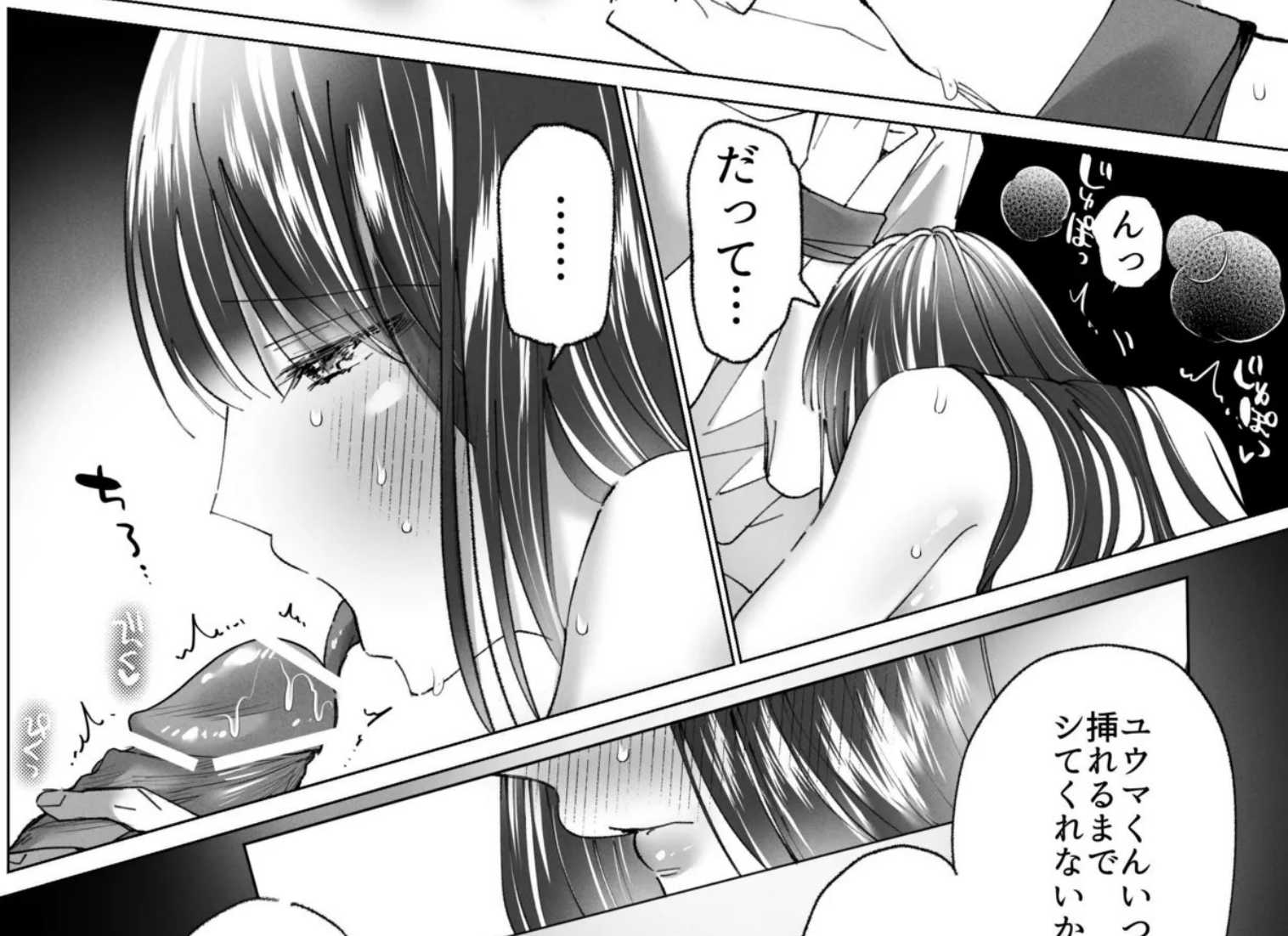
ふっ♡



…ツ

小春ちゃん…

どうして
急に…



だって…

…

ユウマくんいつも
挿れるまで
シてくれないから…

わたしのこと…
性的に見れない
のかな、とか

好きじゃなかったら
どうしようとか…
考えちゃって…

…そんな
わけないよ

え…

あれっ

いつの間に…
手の拘束解けて…

ユウマ…

くん…?

ギィ



…っ

小春ちゃんに
触れるたびに…

僕はずっと我慢してた



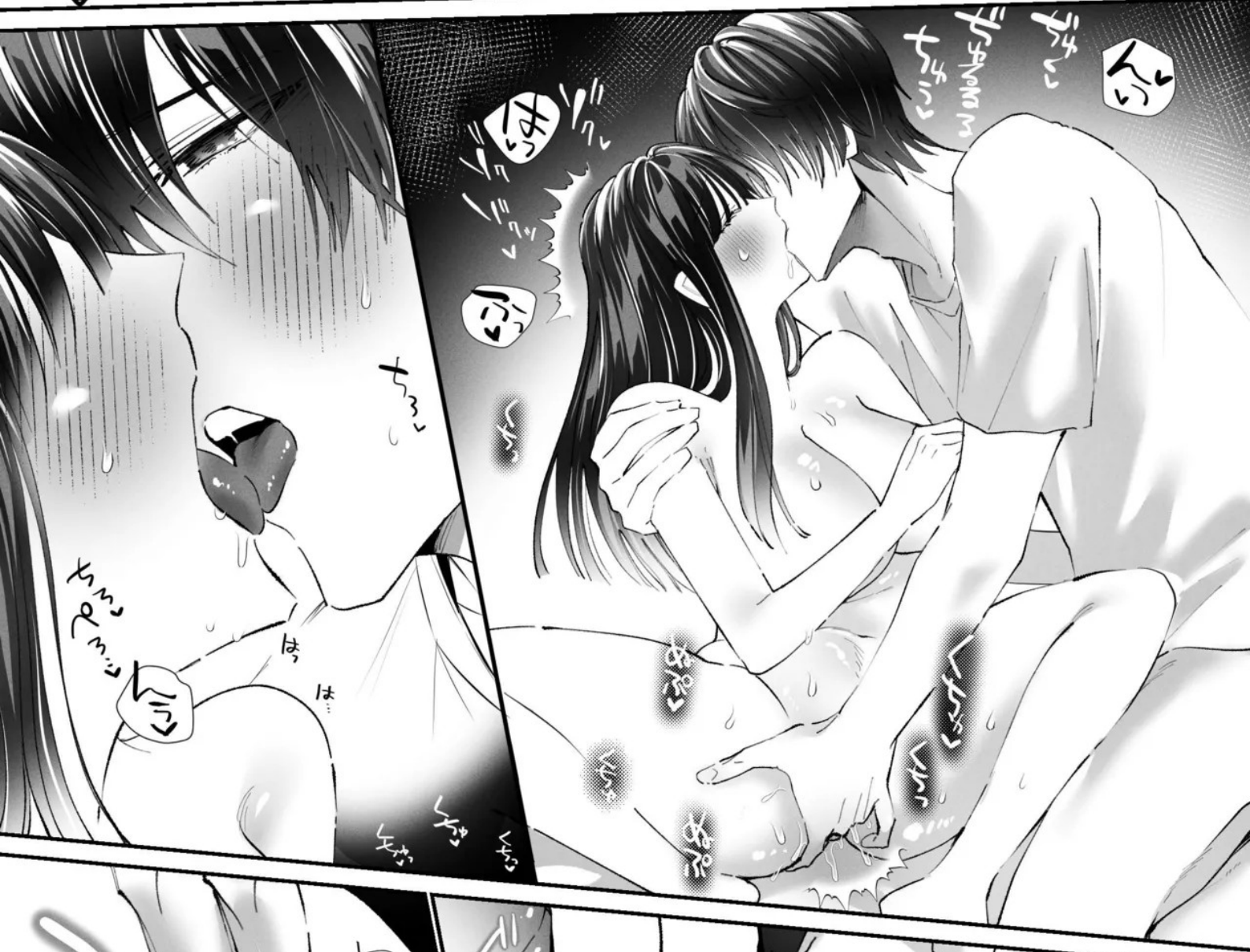
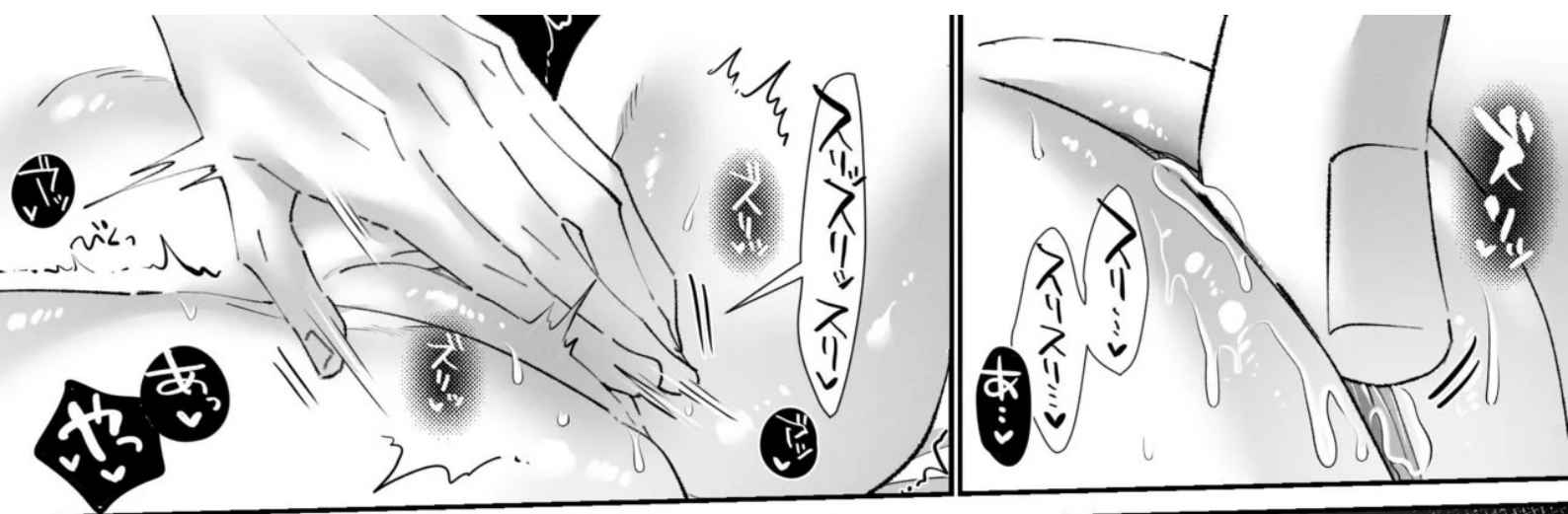
へっ？

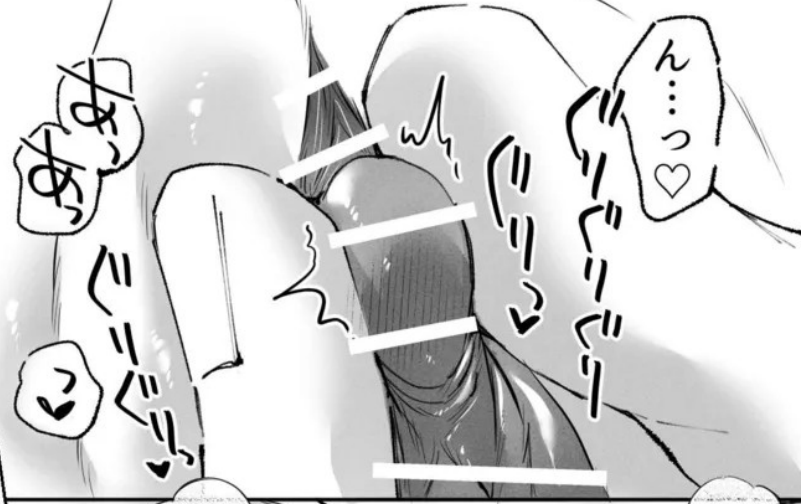
小春ちゃんが見て
僕のサイズを
拒絶されたら
怖いから…

小春ちゃんのココを丁寧に
ほぐして

時間かけて慣らしてから
挿れるべきだと
思ってた







息が
熱くて...
感じちゃう...



きもひい...?

ツ前より上達
してる...!?

ユウマくんの
分厚い舌...
きもちいい...♡

きもち
です...♡

き...

は...

は...

キモチ

キモチ

キモチ

よかった...

あ...♡
あんっ

あっ♡

は

だめだめだめ…ッ♡
そこしつこく
舐められたら…ッ♡♡

あゝゝ



いったばつか…
なのに…ッ♡
クリ触られたら
頭のナカ…
真っ白なる…♡





きもちい…♡
ユウマくんの
えっちなベロでまた
イク……♡

おまんこもう
びしょびしょ…
恥ずかしい…♡



小春ちゃんが…



こんなに
えっちな女の子
だったことも…
僕を望んで
くれてたことも…

全然気付けなかった

ドキ…

小春ちゃんが
本番するの嫌だったら
どうしようとか…

僕が心配してたのは
気にしなくて
いいことだったんだね

見て

じゃあ…私たち
すれ違って…

小春ちゃんのこと
好きじゃなきゃ
こんなふうにはならない

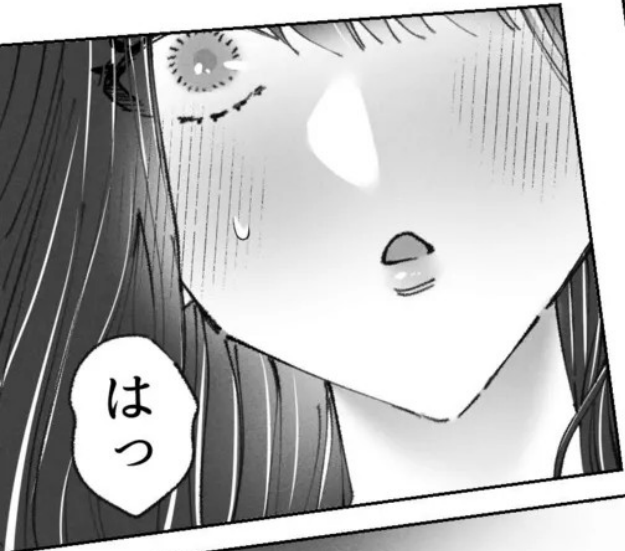
ん…

レキレキ…

レキレキ…

ん…

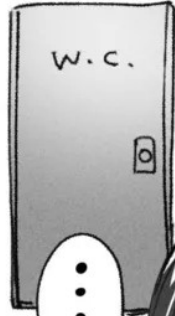
また…
おつきくなつた…？



はっ

もしかして…
いつもわたしを
気持ちよくしたあと
トイレに行つたのって…
勃つてたのを隠すため…？

バタン…



…うん

抜いてた

ポン

不安な思
い
ごめんね



どれだけ僕が
小春ちゃんのこと
好きか…

これからちゃんと
伝えるから

覚悟してね

ユウマくんの

ケモノ
みたいな目

…♡

めいめいする…

おのゝ

ほっ

はっ

はっ

ちゅっ



小春ちゃんのこと...

僕以外で
感じられなく
なるくらい

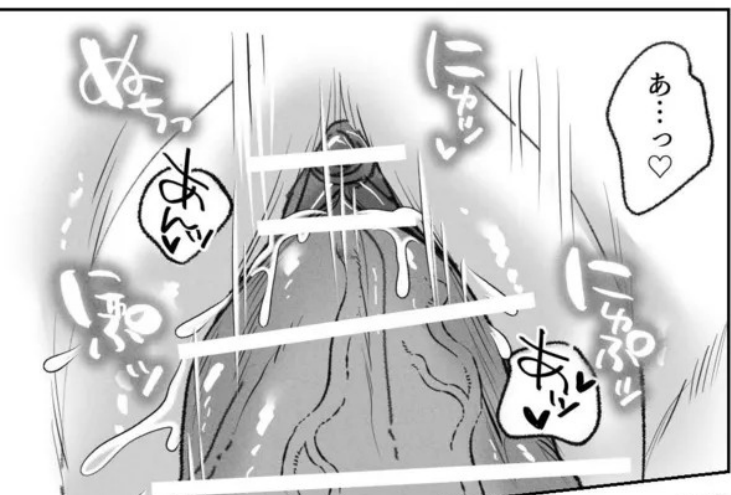
気持ちよくして
あげたい

ずっと
欲しかった
モノが...♡

あ...♡

私のナカに...♡







だめっ♡
上からは♡♡♡

きもちいいから♡
逃げられない♡♡♡

も、無理...♡

お、か...♡



だめ

ギシシッ

今日はやめてって
言われてもやめない

こっち向いて

顔…見せてよ

は

声

聞かせて…

あっ

ギシシッ

やらあ…ッ

ハグッ



いっぱい感じて
汚い声まで出ちゃう
小春ちゃん…

すっごいかわいい

ボシッ

恥ずか、し…

っ…

恥ずかしい？

なに言ってるの…

先に襲ってきたのは
小春ちゃんでしょ

そうだ

私だ…

うん…

私はもう

これからは
なにも隠さなくていい

全部さらけ出して
いいんだ…

ユウマくん…

……っ♡

あ…♡

ズンズン…♡



こめい
ばれちゃった

女
ほんとうの私は
すごくえつちで
淫乱な女の子だつてこと

は
あ
こんなふうに
ユウマくんを犯されて



きもちいいって
喘ぐのを夢見てた



わたし
いま……♡

幸せ感してる
……♡♡











3...1

はッ

私...

はッ

はじめてが全部
ユウマくん
で
幸せ

はッ
はッ

さッ

僕もだよ

小春ちゃん

おめでとう
♡♡♡

はッ

おめでとう
♡♡♡



おかしく、
なっちゃいそう…

これ以上
きもちよくなったら…

わたしの腔内…
ずつと痙攣
しっぱなしだ

大丈夫

僕がついてる



壊れてもいい



は... ユウマくんと一緒になら

キス...
まだちよつと
ぎこちないのが
可愛い...

あ...っ

は...っ

は...っ
くちゅ
は...っ

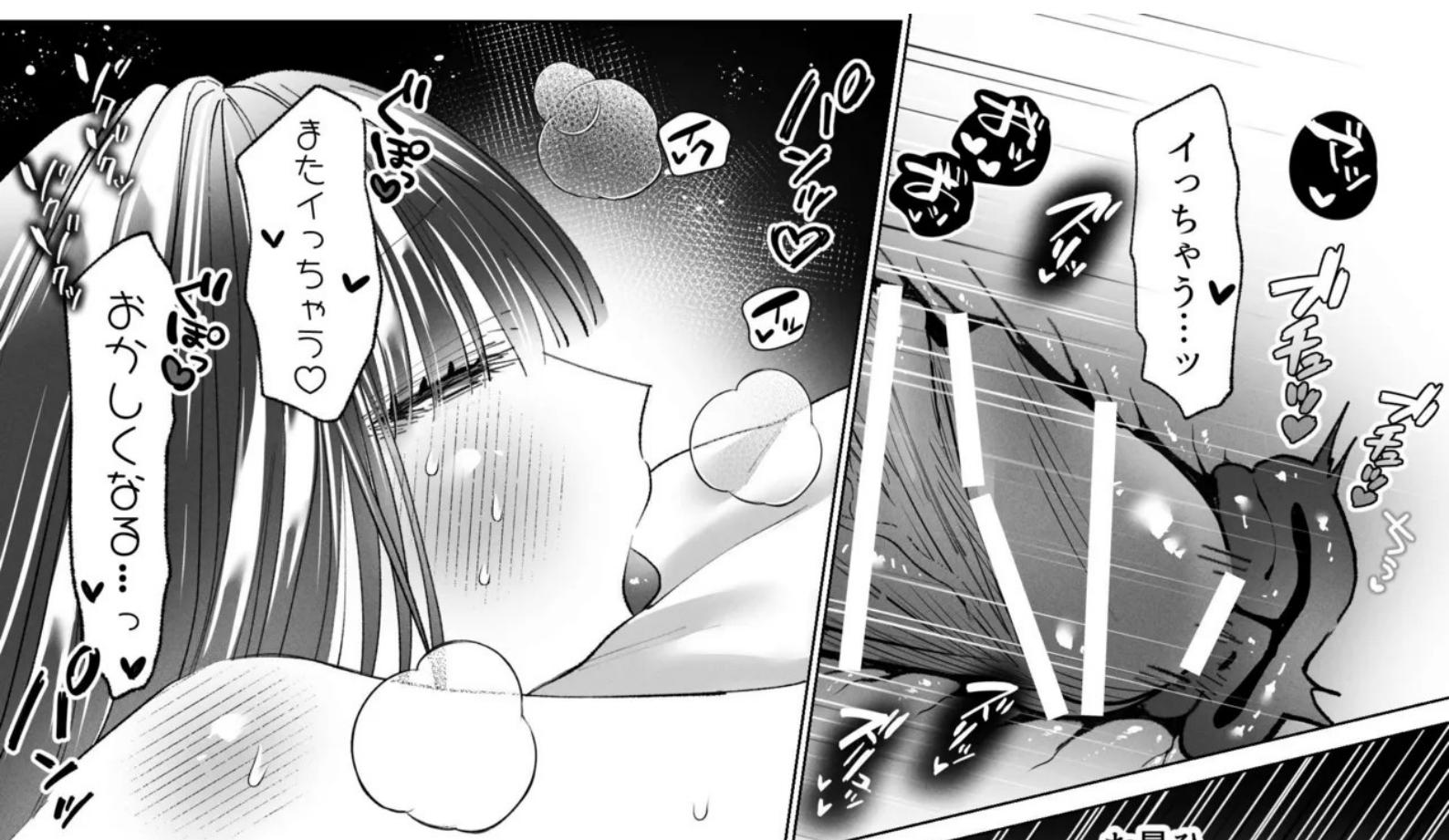
は...っ
くちゅ
は...っ

は...っ

大好きだよ

小春ちゃん...





いつちやう…ッ

わたしのお腹に
全部挿入つて…ッ♡♡♡

孕んじゃう♡♡♡



何度も何度も
子宮を
ごりごりごりごり

凶悪おちんちんで
殴られてる…ッ！



おかしくなっていていいよ

小春ちゃんの全部

僕に見せて

あ…♡

は…

は…

あ…♡

は…

は…

や…

あ…♡

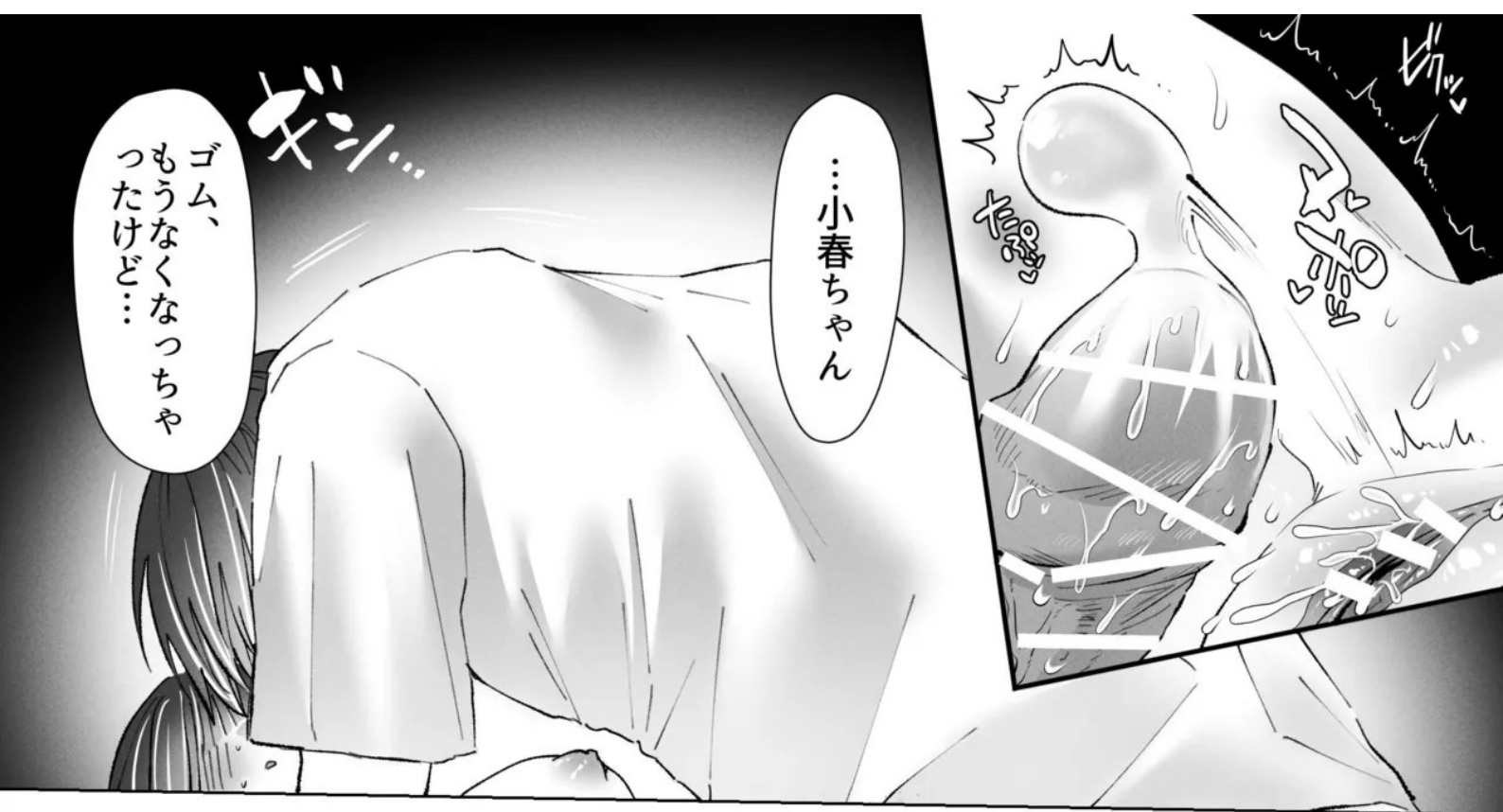
あ…♡

あ…♡

あ…♡

あ…♡

あ…♡

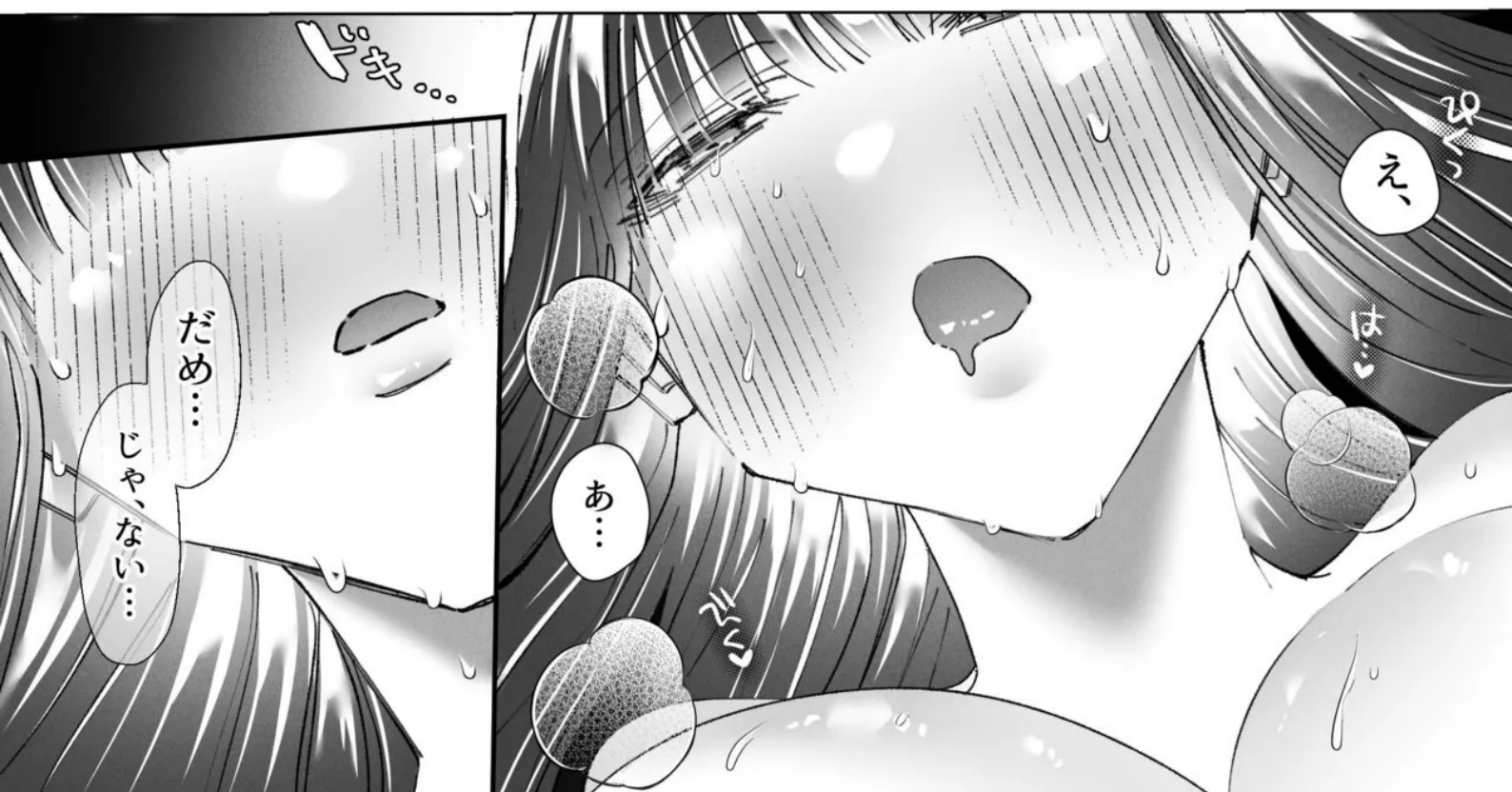


…小春ちゃん

ゴム、
もうなくなっちゃ
ったけど…



はい
いいよね？
はい

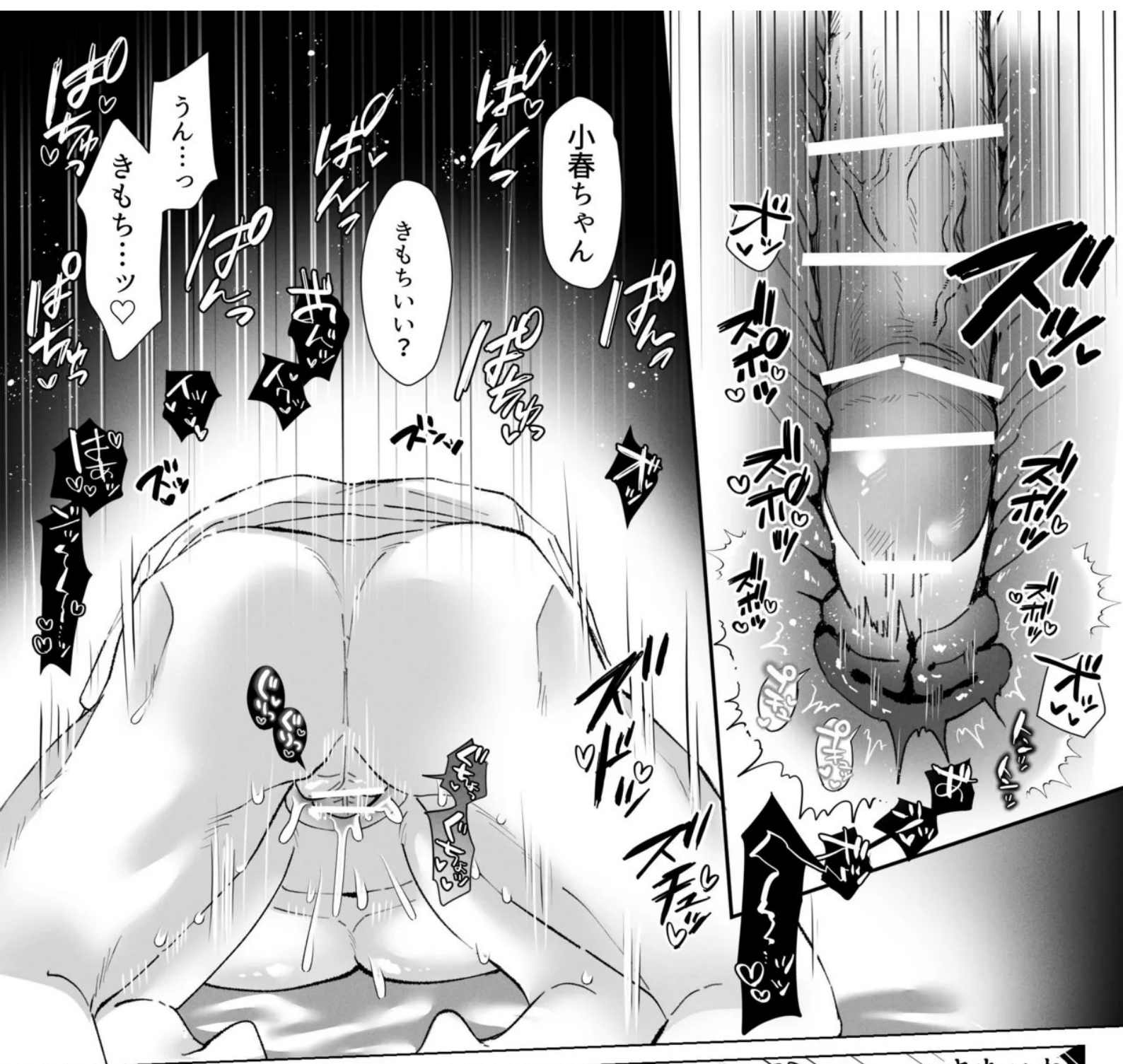


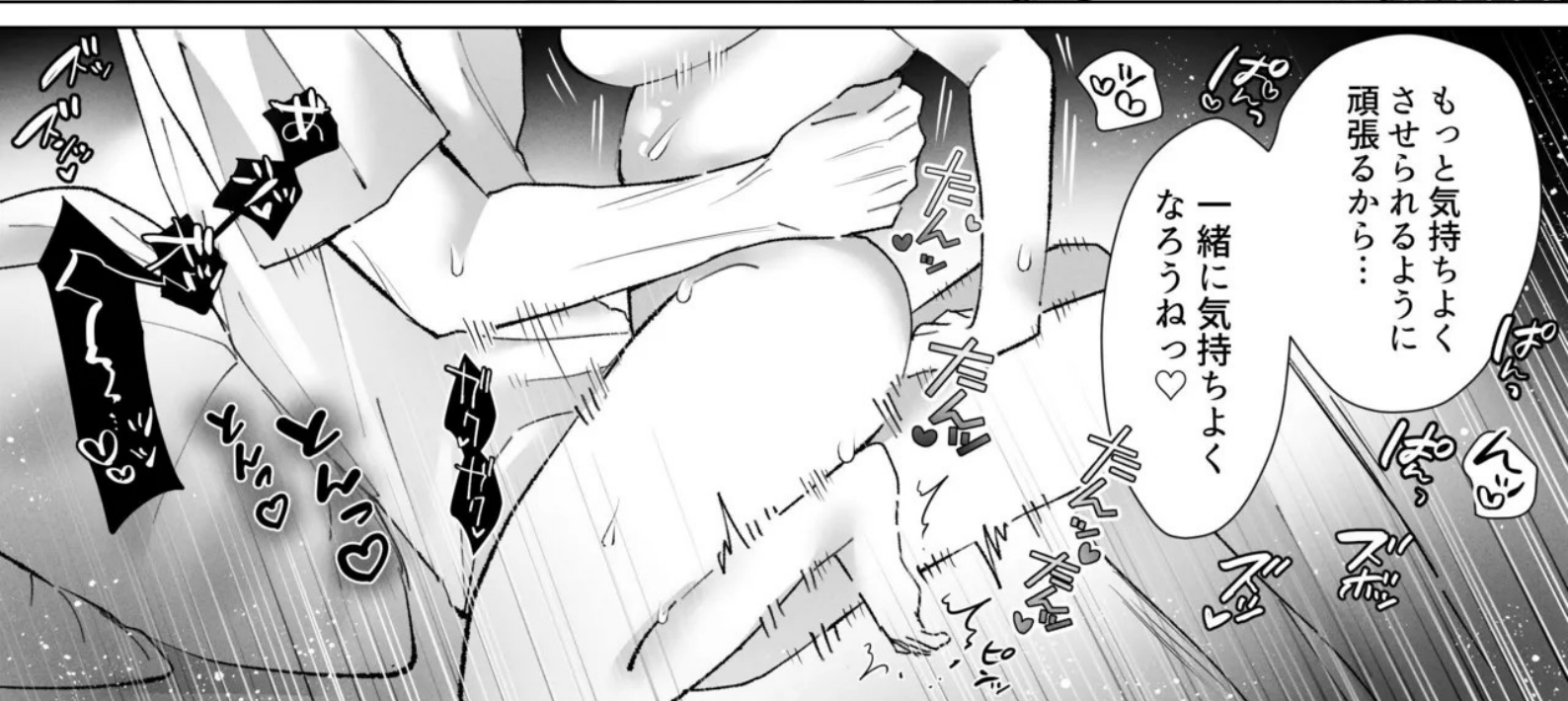
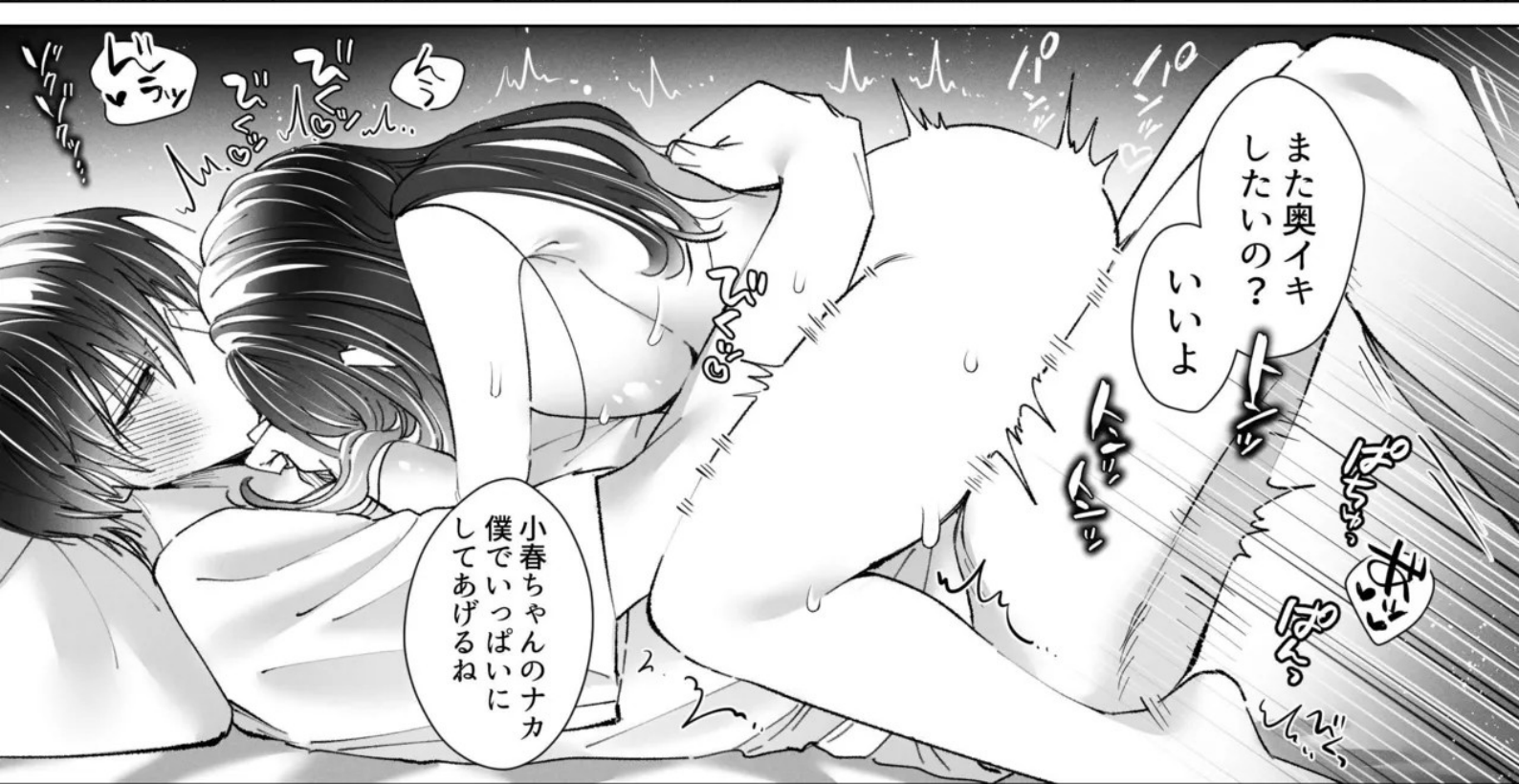
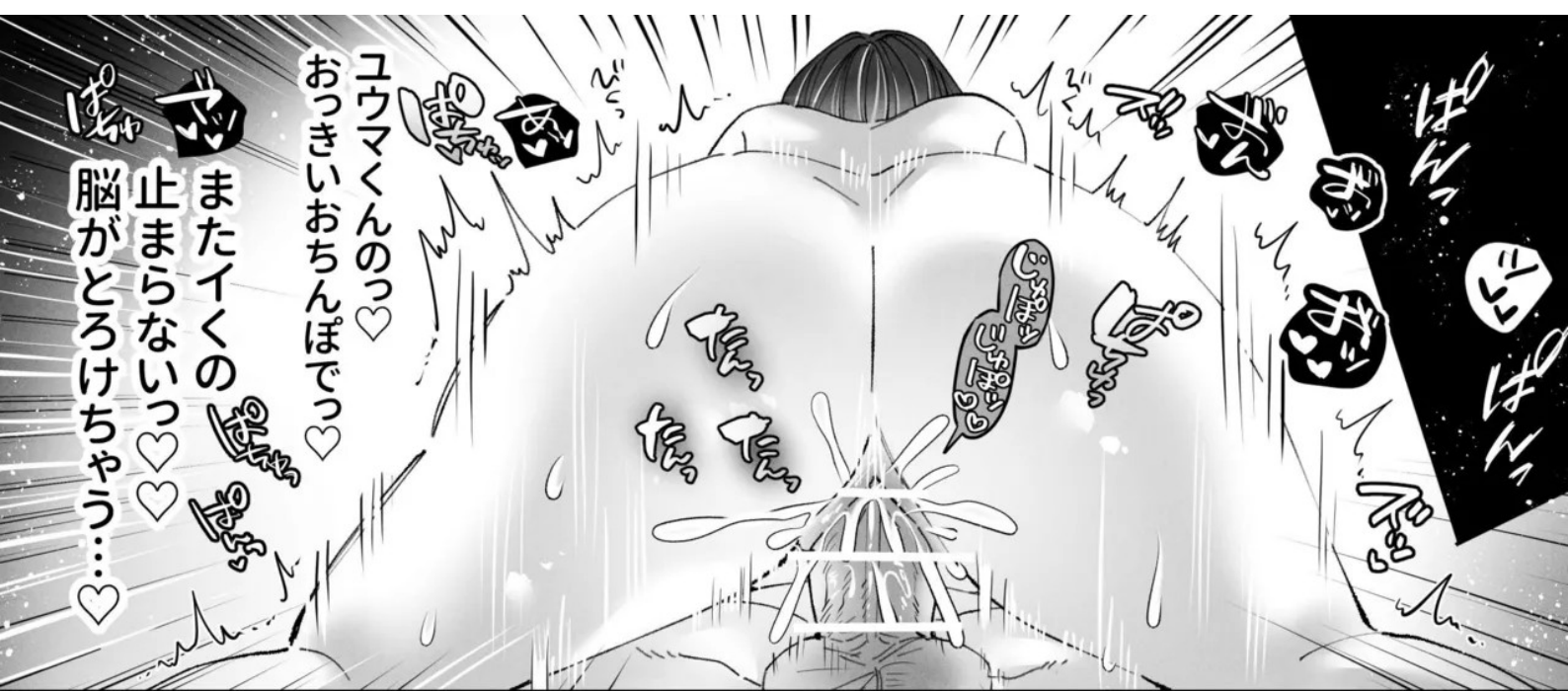
え、
はい

あ…

だめ…

じゃ、ない…







ここ...
かな

気持ちいい...?

...そっか

ここが良んだね

あつ
まっつて

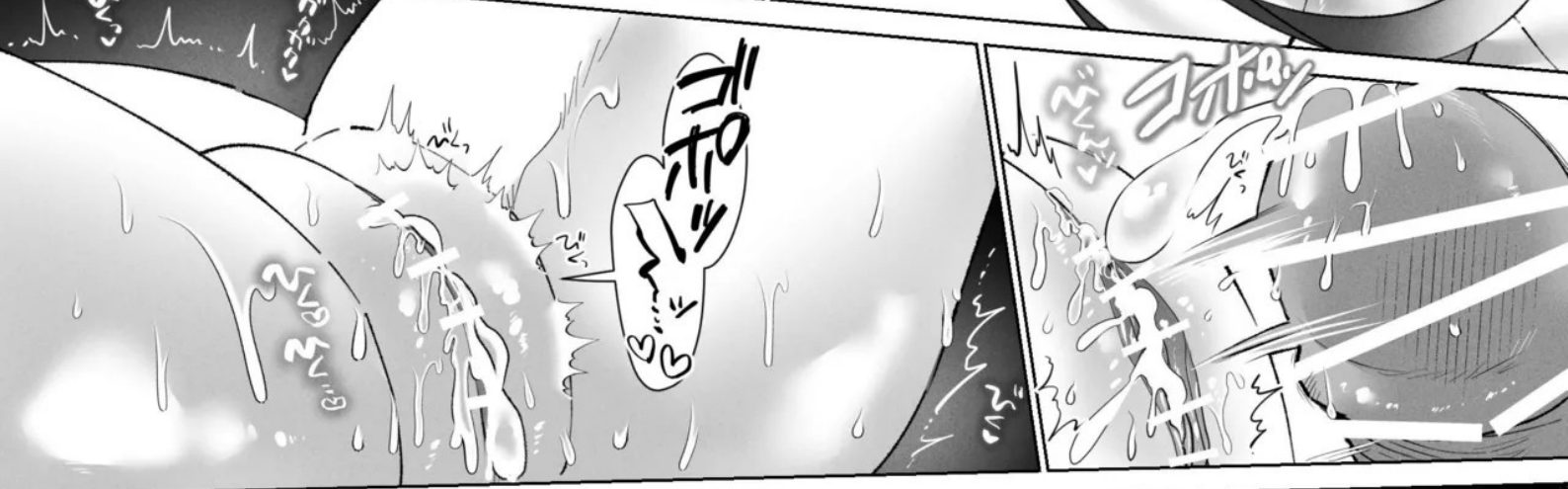
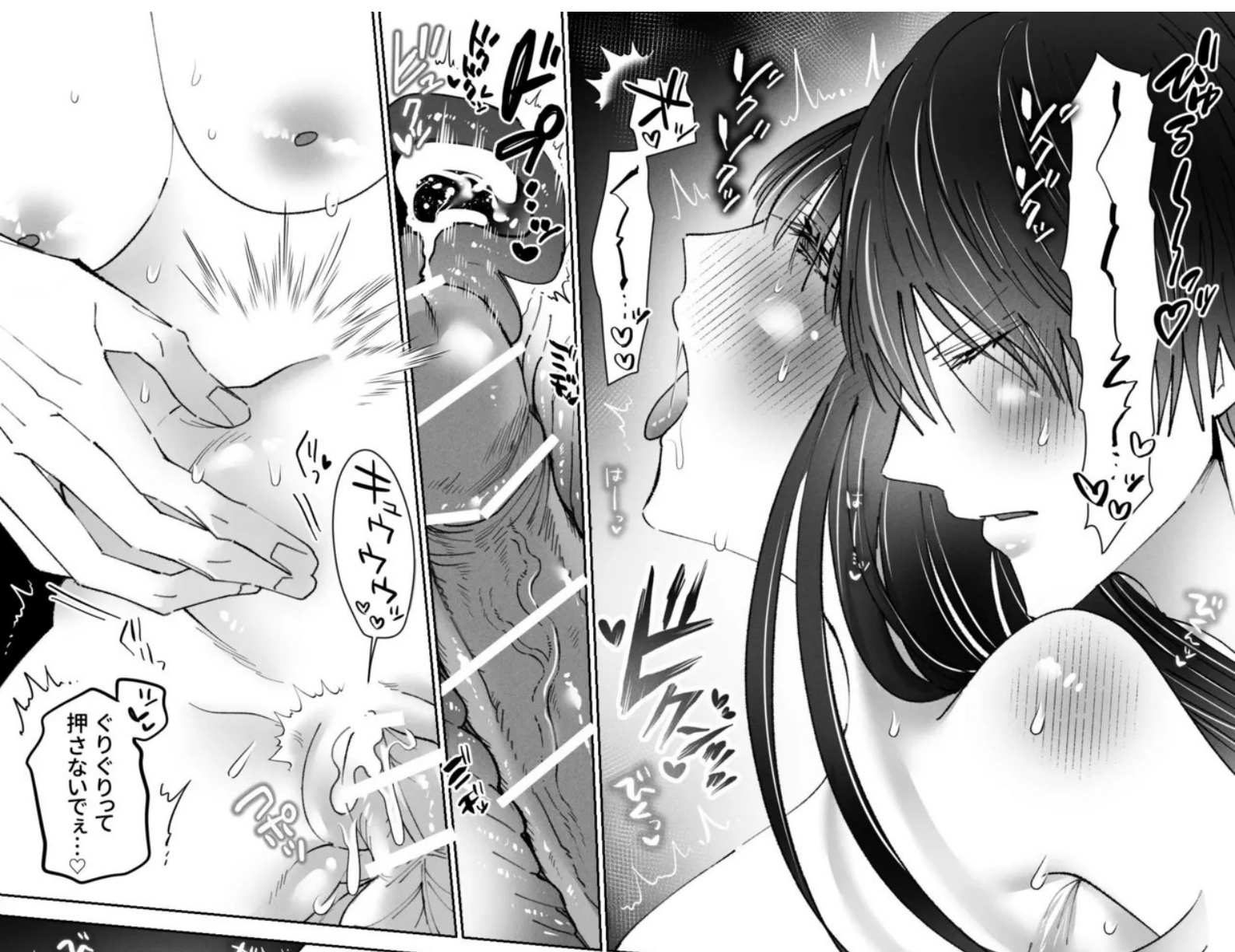
全然…ッ
止まっつて
くれない…

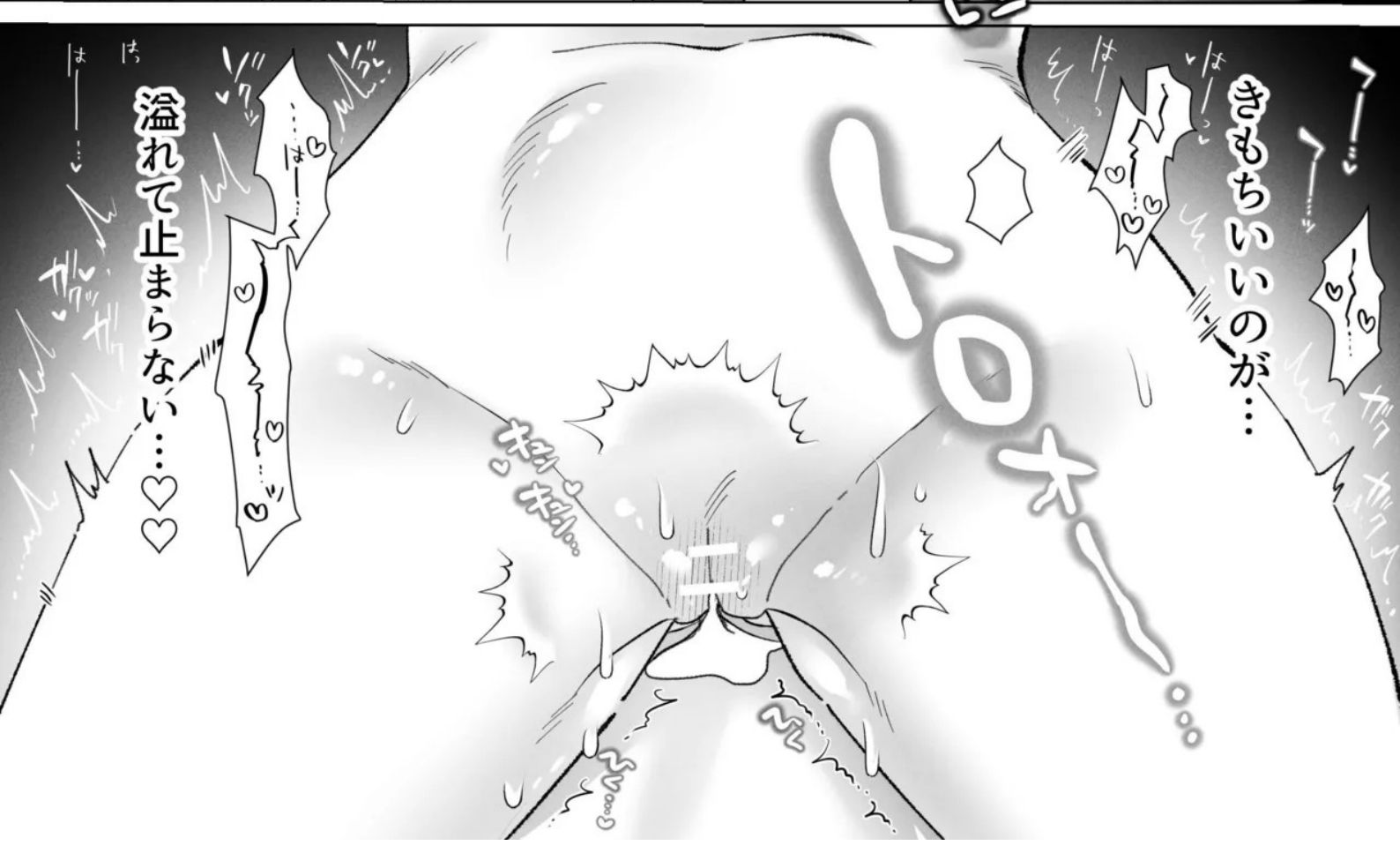
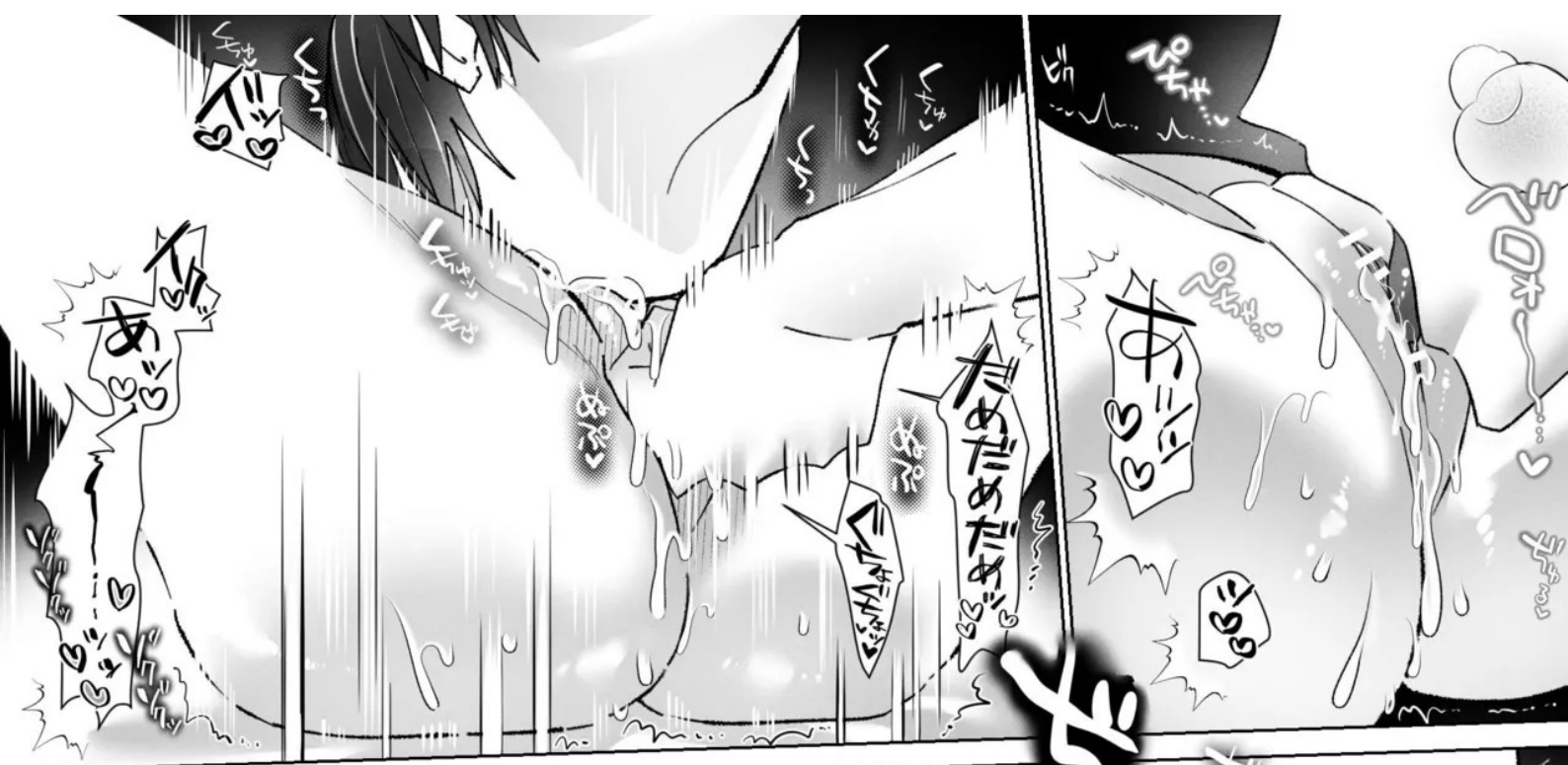
あ
ただでさえ巨根だから
どこに当たっても
気持ちいいのに…ッ

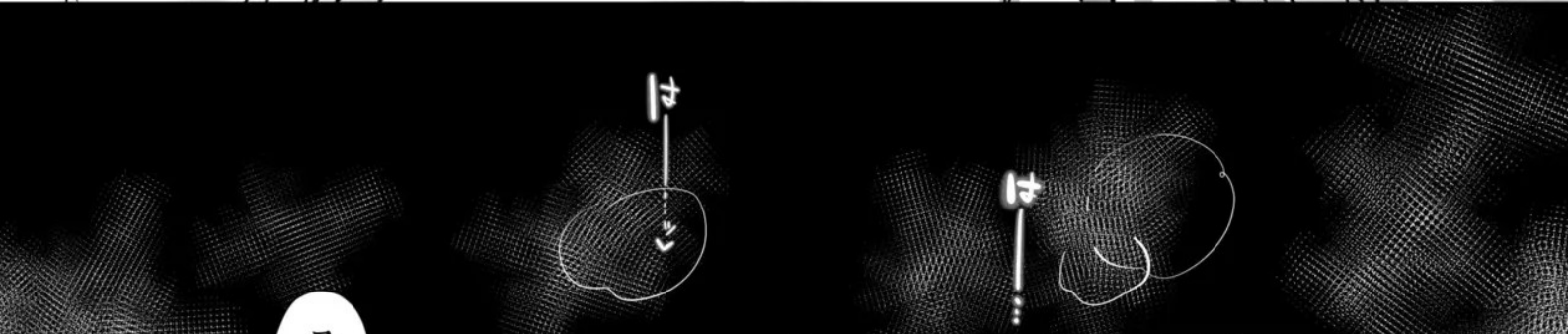
…小春ちゃん、
どこに触れても
感度がいいんだね

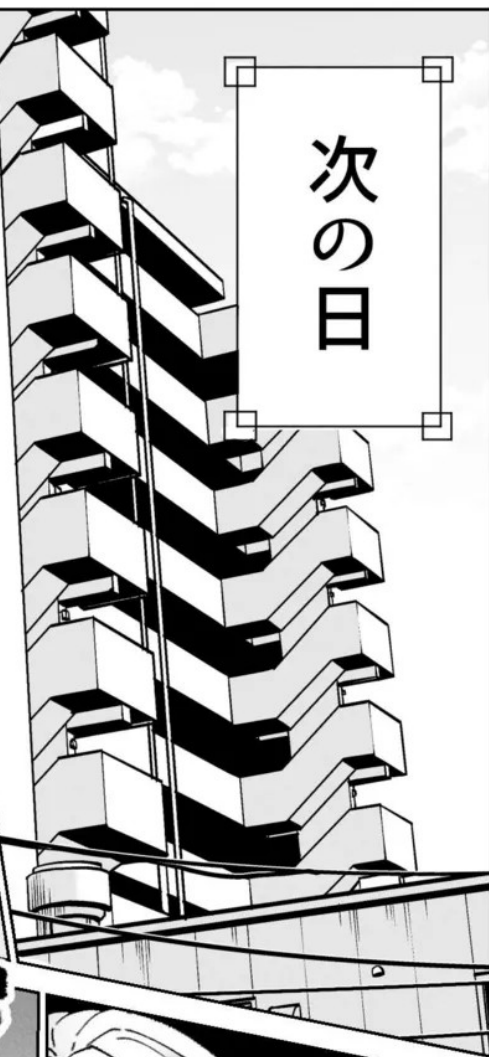
イイところ
当てられたら…ッ













もちろん
喜んで…ッ

FIN

キャラ設定



ユウマくん

最近は官能小説をよく読むようになった。もともとヒョロガリだったが、小春と付き合ってから筋トレをひそかに頑張っている。

小春とえっちをするようになってからは、まだぎこちないながらも気持ちいいところばかり当ててしまうのでえっちの才能がある。



小春ちゃん

えっちなことに興味津々。エロ漫画を読みすぎてるので、色々なプレイに挑戦したいと密かに思っている。

ユウマくんとの本番初SEX後、自分の手でするオナニーではイけなくなるくらい、彼とのえっちが良かったそう。

あとかき

あとかき担当のちゃりです。

前々からサークル仲間と
「セックス慣れしていない男の子や童貞男子のえっちゃんってエロいよね」
と話していたので、
無事に配信できて嬉しいです。

今回の男の子は巨根&童貞なせいで一步踏み出せない系です。
いざえっちゃんが始まったら気持ちよさに止まらなくて…と
無我夢中で腰を振ってしまうようなシチュ&
大好きな彼女を気持ち良くさせるためにこっそり勉強して、
本番で頑張る男の子が私好みなのですが、、
誰かの癖に刺さるといいなあと思ってます！
このたびは、お手に取ってくださりありがとうございました！

制作者

サークル
『三度の飯より』

ちゃり(ネーム)
バニア/山じょう(作画)